

# 平成 30 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	サンフレンドみわ・児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市門屋字野崎95番地		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日まで		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	18,163,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート(一部鉄骨)造2階建 ◇敷地面積:1,846.75㎡ ◇延床面積:674.92㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、図工室、おもちゃ図書館、事務室、駐車場 ※障がい者センターと合築で事務室ほか共用部分あり		

## ●利用状況

		H30上半期	H29下半期	H29上半期	H28下半期	H28上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	10,073	9,454	10,973	9,409	11,794
	移動児童館利用者数	483	885	214	745	686
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	11	22	6	18	12
	開館日数(単位:日)	151	151	157	151	157

## ●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者 サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画通り実施。 ②所長、常勤職員2人、非常勤職員1人。(児童厚生員は所長を含め4人) ③広報誌を毎月発行し、小学生・幼稚園・保育所・公民館・コミセンに配布、児童センターホームページを月2回更新。 ④平日12時～13時 遊戯室で食事ができる時間を設定。 館内掲示を増やし、行事等の案内放送を実施。
自主事業・ 提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②おもちゃの消毒、玩具・遊具の毎月の定期点検。 ③使用していない部屋の消灯とエアコンの停止。牛乳パック、ペットボトルなどの廃品を利用した工作。 ④専門業者による野外遊具の点検、遊具等の安全な配置と管理の検討。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については、指定管理者(本部)及び岐阜市に要望を提出。
危機管理・ 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。 ②消防訓練を2回実施。

# ●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 平成30年7月3日～7月8日 保護者(一般来館・クラブ参加)の50人にアンケート(無記名)を実施。 回答者数50人(100%)</p> <p>【小・中・高校生用アンケート】 平成30年7月3日～7月8日 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数50人(小学:1年10人、2年13人、3年6人、4年10人、5年2人、6年7人 その他の児童2人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>〈保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート〉</p> <p>【校区】 三輪南(42%) 市外(30%) 三輪北(12%) 岩野田北(4%) 芥見(4%) 芥見東(2%) 長良(2%) 長良西(2%) 茜部(2%)</p> <p>【性別】 男(12%) 女(88%)</p> <p>【年齢】 10代(0%) 20代(12%) 30代(58%) 40代(14%) 50代以上(16%)</p> <p>【利用頻度】 初めて(0%) ほぼ毎日(0%) 週2～3回(26%) 週1回(30%) 2週間に1回(8%) 月1回(22%) その他(14%)</p> <p>【来館相手】 子・孫(100%) 友人(0%) その他(0%)</p> <p>【来館方法】 徒歩(2%) 自転車(4%) 自家用車(94%)</p> <p>【何で知った】 ホームページ(14%) 家族・近所(16%) 広報紙・チラシ(4%) 学校(4%) 保育所・幼稚園(6%) 知人・友人(56%)</p> <p>【評価】 (あいさつ)……満足(88%)、ほぼ満足(12%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい)……満足(90%)、ほぼ満足(10%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応)……満足(88%)、ほぼ満足(10%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ)……満足(74%)、ほぼ満足(22%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%) (整理整頓)……満足(78%)、ほぼ満足(22%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感)……満足(78%)、ほぼ満足(20%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (換気)……満足(76%)、ほぼ満足(20%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>〈小・中・高校生用アンケート〉</p> <p>【性別】 男(40%) 女(60%)</p> <p>【学校名】 三輪南(70%) 市外(12%) 三輪北(6%) 岩野田(6%) 長良(4%) 藍川(2%)</p> <p>【学年】 小学:1年(20%)、2年(26%)、3年(12%)、4年(20%)、5年(4%)、6年(14%)、 中学:1年(0%)、2年(0%)、3年(0%)、高校:1年(0%)、2年(0%)、3年(0%)、その他 (4%)</p> <p>【利用頻度】 初めて(2%)、毎日(0%)、週4・5回(8%)、週2・3回(16%)、週1回(26%)、 月1、2回(12%)、たまに(36%)</p> <p>【来館相手】 ひとり(8%)、友人(42%)、父母(34%)、親戚(4%)、兄弟姉妹(10%)、祖母(2%)</p> <p>【来館方法】 徒歩(8%)、自転車(28%)、自家用車(64%)</p> <p>【好きな遊び】 ドッジボール(28%)、卓球(20%)、ボードゲーム(16%)、工作(13%)、 ままごと(6%)、手打ち(3%)、ソリティア(3%)、シルバニア(3%)、塗り絵(3%)、 その他(5%)</p>
<p>利用者からの 要望・苦情と 対処・改善</p>	<p>○要望⇒回答 特になし</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表（館内掲示など） ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業（行事）等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	(A)	(B)	(B)
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員（施設が児童センターの場合は体育指導員）を1人以上配置（このうち最低1人は常勤職員とすること）	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施（リサイクルやリユース、節水・節電など）	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員（施設が児童センターの場合は体育指導員）を1人以上配置（このうち最低1人は常勤職員とすること）	A	A	A
		⑪スタッフ（採用予定者も含む）の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ（採用予定者も含む）の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策（防止策、非常時の対応マニュアルなど）	・危機管理（リスク）や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				A
区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）、地元住民の活用（雇用又はボランティア等）	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加（地元行事への参加）又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				A

# ●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>平日12時～13時に、遊戯室で食事のできる時間を設けました。 行事案内の掲示を増やして周知を図り、毎日だれでも参加できる機会を提供するとともに、保護者が子どもと同じ目線で子育てを楽しむことができる環境づくりを心がけました。 共生社会の形成に向けて、利用が増えている放課後デイサービス事業の障がい児との自然な交流を深め、障がい者理解を促すことができるよう遊び方に配慮しました。 夏休み期間中は、児童が障害者センターで、障がい者と昼食を共にし、配膳や後片付けなどの手伝いをするランチボランティアという活動を通して、障がいのあるなしにかかわらず世代を超えたふれあいの場をつくることに努めました。児童、保護者、そして障がい者から今後の継続を望む声が寄せられました。 センター祭では、中学生ボランティアが中心となって、設営や進行に加え大型紙芝居を上演して幼児や児童に楽しんでもらった。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>長期休暇などは特に市外からの利用者が多いため、センターでの出会いを大切にして、遊びに不安を感じないよう配慮しました。 利用者の多くは保護者同伴であるため、職員が子ども達の遊びの輪が広がるように積極的に声を掛け、子ども同士の交流を促しました。 職員は、緊急通報端末を常時携帯し、すべての来館者を玄関で出迎えて利用案内をすることで不審者対策に努めました。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>地域の子ども達が継続的に利用できるよう、身近な遊び場になる工夫をしていきたいと思いをします。 身近な素材(パズル・折り紙など)で、考えたり工夫できる遊びのプログラムを充実させていきます。 おもちゃ図書館を多様な障害特性に応じた環境に整えるため提供している遊具の見直しをします。 障がい者との触れ合いの機会として、幼児クラブや児童行事を積極的に活用して保護者や地域の方に多様な在り方への理解を促したいと思いをします。</p>

## ●所管課の意見

○児童センターの「おたより」を毎月担当地区の小学校、公民館、保育所、幼稚園に配布したほか、ホームページを月2回更新するなど児童センターの活動内容を広報した。  
○移動児童館について、上半期11回開催にとどまっているため、下半期は年間目標数値の24回(平均月2回)が達成されるようより努力していただきたい。  
○行事において、職員が利用者に積極的に声掛けをし、誰でも気軽に参加できる環境づくりに努めた。  
○児童を対象とした創作活動は、職員が工夫を凝らした内容になっており、子どもたちが興味を引くと同時に、想像力を高める事業となった。  
○障がい者センターとの併設の特性を活かし、児童と障がい者のふれあいの場を設けたり、放課後デイサービス事業の障がい児が交流しやすい環境を作るなど、障がい者に優しい施設運営に心掛けた。  
○大雨や大型台風が相次いだが、適切な休館措置により利用者の安全を最優先とした施設運営を行った。また、連日の猛暑においても利用者が熱中症に罹ることもなく運営できたことを評価したい。  
○職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。

## ●指定管理者評価委員会の意見

●センターの特性を活かし、子どもたちに障害のある方との交流を通して地域共生社会の実現に向けた取り組みを行ったことを評価したい。  
●移動児童館については、昨年度上半期より増えているが、今年度下半期も努力いただき、年間目標値を超えていただきたい。  
●管理運営は適正に行われており、良好と認められる。